

梅雨入りに関するお知らせ

鹿児島地方気象台は、「九州南部（宮崎県を含む）は、梅雨入りしたと見られます。」と発表しました。

九州南部では、湿った空気の影響でおおむね曇りとなっており、雨が降っている所があります。向こう一週間も、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなる見込みです。

このため、九州南部（宮崎県を含む）は、5月30日ごろに梅雨入りしたと見られます。

これは、平年と同じで、昨年より11日早くなります。

参考事項

九州南部の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	5月30日ごろ	7月15日ごろ
昨年	6月10日ごろ	7月22日ごろ

注意事項

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けには、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。
- ・平年の梅雨入りの統計期間は、1991年～2020年です。

問合せ先：宮崎地方気象台 観測予報
電話 0985-25-4031(平日)